

2023年11月30日

人権問題などの社会課題の解決を目指す 国際的なイニシアティブ「Advance」への署名について

大樹生命保険株式会社(代表取締役社長 吉村 俊哉、以下「当社」)は、この度、人権問題などの社会課題の解決を目指す国際的なイニシアティブである「Advance」に署名しました。

Advance は、国連責任投資原則(PRI)が2022年12月に設立し、機関投資家が協働エンゲージメント(対話)を通じて、国内外の企業等に対して人権問題をはじめとした社会課題の解決を働きかけるイニシアティブであり、250機関を超える国内外の投資家が署名しています。

当社は、人権尊重を経営に関する最も重要な課題の一つと位置づけ、全ての業務の基本とし、人権尊重に向けた取組みを推進しています。また、人権尊重の視点を含む ESG 要素を考慮した投融資判断や投資先企業との対話活動を推進しています。Advance への署名を通じ、人権問題などの社会課題に関する国際動向について最新の情報を獲得しながら、投資先企業の人権リスクに配慮した取組みを強化してまいります。

当社は、ESG 投融資を推進していくうえで、持続可能な社会への移行と運用収益の確保の両立を目指すことを基本的な考え方としています。今後も引き続き生命保険会社としての社会的責務をふまえ、資産特性に応じて環境・社会・ガバナンスの課題を考慮した資産運用を行い、環境や地域・社会と共生し、経済・企業の安定的な成長と社会的価値の調和的な発展を目指します。



※当社は、Advance の活動を支持・支援する「Endorser」として署名しました。

以上